

百寿

令和5年度中に100歳を迎えられる瓜田きくゑさん(止別1)、上野しげのさん(愛寿苑)、高野育訓さん(元町1丁目)の3人へ内閣総理大臣より贈られたお祝い状と記念品の銀杯を久保町長から伝達しました。

ここに本町の発展にご尽力された高齢者の皆さまへ改めて感謝いたしますとともに、ご長寿のお祝いを申し上げます。

▶瓜田きくゑさんは、町外の施設に入所中のため、長男の新一さんへ伝達されました。



上野 しげの さん



高野 育訓 さん

小清水更生保護女性会が創立40周年を迎えました。



6月30日(金)、小清水更生保護女性会の今城京子会長が、東京都で行われた日本更生保護女性の集いにて、一般社団法人日本更生保護女性連盟表彰を受賞されました。

今城会長は、長年にわたり、更生保護女性活動の推進に寄与され、過ちをした人々の立ち直り支援や地域の犯罪予防に尽力されている功績が高く評価され、受賞となりました。

小清水更生保護女性会は、昭和58年6月16日に会員28名で設立されて以来、日本更生保護協会や社会福祉協議会等と連携を図りながら支援活動を重ねてきました。

今年度から新たに男性賛助会員17名が加わり、現在の会員数は83名と、北見市や帯広市よりも会員数が多く、道東で一番大きな会になりました。

7月2日には、小清水更生保護女性会創立40周年の記念式典が開かれ、今城会長からは「記念すべきこの年に表彰もいただき誠に光栄です。これからもより社会を明るくする運動の一翼を担い、子育て支援や高齢者支援に力を注いでいきたい。」と感謝と抱負の言葉がありました。

更生保護女性会の益々のご発展と会員皆さまのご活躍を期待しています。

感謝の気持ちを込めて 敬老会を開催



▲町長より花束を受け取る菅原米治さん、坂口さとめさん



賀寿代表の皆さんには、小清水町議会坂田議長、小清水町社会福祉協議会由井会長、小清水町自治会連合会長田会長より記念品が贈呈されました。



9月15日、愛ホールで長年ご苦勞を重ね現在の町を築き上げてこられた高齢者の皆さんに対して、感謝の気持ちを込めた「敬老会」が4年ぶりに開催されました。

式典では、主催者を代表して久保町長が「長寿を喜び合える温かい地域社会の発展のために全力を尽くし、若い方々に夢をもって引き継いでいただけていきます」とあいさつし、出席された男女最高齢の、菅原 米治さん(96歳)、坂口 *さとめさん(97歳)には花束を、賀寿代表の皆さんには記念品が贈呈されました。

*さとめ



小清水保育所ひまわり組と小清水混声合唱団による余興



愛ホールには約150名の皆さんが出席されました



その後、お祝いの余興に、小清水保育所ひまわり組の児童による、「よさこい「よっちゃれ」と小清水混声合唱団の皆さんによる歌が披露され、それに合わせて手拍子や一緒に歌う姿が見られるなど、会場は大いに盛り上がりました。

式典の終わりに、参会者を代表して小清水町老人クラブ連合会会長中山 壽雄さんが「誰もが生きがいをもち、健康で安心して生活できる長寿社会の実現に向けて、少しでも地域のために貢献して参りたい」と、謝辞を述べました。

今年、敬老会の招待を受けた町内在住の75歳以上の方は、1,021名。

ごつぞうさまでも元気でお過ごしください。